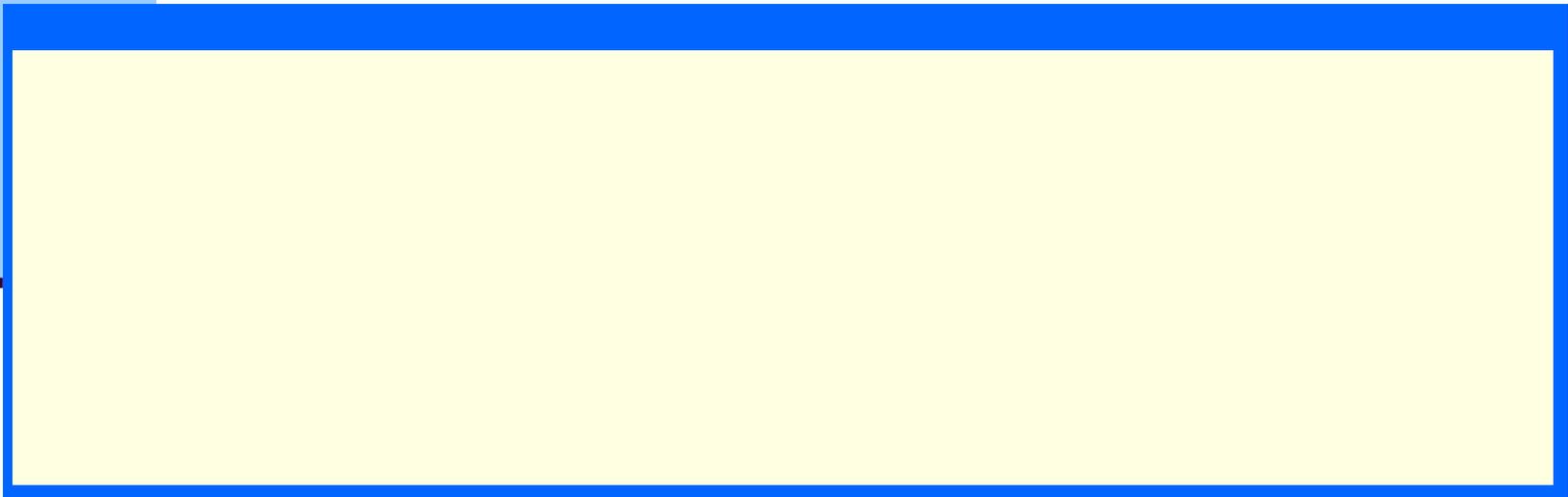


## 参加者の感想(抜粋)



# 1 いまの率直な気持ち、感じていること

- いろいろな立場の方々から直接話を聞いてよかった
- 日常出会えない市民との話し合いができて幸せでした
- 松戸の未来に期待のもてる内容でした
- 市民の熱いパワーにフレ、経験から発せられる思いと知恵に感動しました。この結果がうまく市政に反映されればと願っています
- 新しいことにチャレンジしようと自分自身のこととしても良い経験になる
- 重みのある長時間のフォーラムでしたが、重みや長さを感じさせない程の価値のあるものでした
- とても前向きで暖かい気持ちになりました
- 話し合ったことを計画に反映させるプロセスが見えず残念。
- 新しい試みに行政が身近に感じました
- 少し疲れましたが、責任のあることだと思い頑張りました
- 業者に丸投げの印象を与えた
- これが出発点で単なるパフォーマンスで終わることのないように願うとともに、私も極力、協力していきたい
- 今まで松戸を狭い視野でしかみてこなかったが、松戸を全体的に広い視野にたってみることができました
- みんなの力がないと動き出せないことをこのフォーラムで感じました
- 年齢層が高齢であったのが残念でした
- 多くの方々松戸のことを考えていると気づき、私も益々松戸のことを知り、好きになりました
- 外国人も参加してほしい。ハンディのある方は会場の都合上、無理ですか？
- あまりにも自由に発言させていたため、今後の対応が難しいと考えています
- 発言を聞いて初めて自分自身の中でも具体的になることもあると感じた
- 対面式の話し合いでよかった
- 会社を離れて7年久しぶりに充実した二日間でした。短い時間でしたが、過去を振り返り、先のことを考えるということは私でももちろん、公でも大変に大事なことと実感しました
- 20年後の松戸市が緑あふれる人や生物にやさしい街になっているよう、思いを途切れさせないことで、素敵な松戸になるような気がする
- 行政サイドを含め市民の一人ひとりが共通の価値観をもって目標に挑戦することは間違いなく大きな力になるものと確信しています
- 人選を考えるべき。意見を親指の上下に決める方法は理解できない
- 平日昼間はつらい
- 内容に疑問が残る。今までの一連の作業が本当に必要なのか(特に寸劇)
- たくさんの方と時間を共有でき、とてもぜいたくな気分です
- 自分の考えを表現するのは気持ちいいですね

## 2 自分なりに大事にしたいこと、取り組んでみたいこと

- 学校現場で、地域とのつながりを考えたい
- 協働のまちづくりを実現させたい
- 協働のまちづくり条例のフォロー
- 地域でのつながりをもっと深くしていけたら
- 自分の身近なところから、「ボランティア活動」と思えることから動き始めたい
- 松戸市に住んでよかった、これからも松戸市のために尽力したい
- 周りの人たちを大切に和を広げていく
- 異世代の交流、若い世代のフォーラム等の参画を推進していきたい
- 松戸の史跡、戸定邸を含む旧散策コースづくり
- 緑を大切にしていきたい
- 今回のフォーラムの内容を自分の地域の集まりなどで報告したい
- 弱者に優しい行政、まちづくり
- 子どもたちにお話をたくさん届けたい
- ボランティア間の連絡体制にITが活用できないか
- 子どもたちに道徳について学んでいただきたい
- エコ紙とんぼ協会と牛乳メーカーや松戸市のもったいない運動とのタイアップ
- 少年、若い力を少年補導活動に積極的に参加していただけるようによびかける
- 若者同士が話し合い、相談できる場をつくってみたい
- 正しい市史を理解し、次世代に伝承したい
- 人の意見に耳を傾ける大切さを感じました
- 緑を守ることを大切にしていきたい
- 自然災害に配慮した都市基盤整備の提案
- 食の安全のツール(消費者のためのチェックリスト)を完成させる
- 女性・若者等の就労支援とキャリア教育
- 市民の居場所づくり
- 高齢者が健康で過ごせる街づくりに、又、近隣の方と協力しながら手助けできることをしたい
- 有機農業の精神を広めたい
- 自然環境を守ることを第一に、市場、商店街の活性化が伴うことで、元気で明るい松戸が継続できる
- 町会、自治会、NPO、ボランティア等の市民の「力」を地域社会が抱えている様々な課題と結び付けていくこと
- サロンネットワークの形成(地域での話し合う場づくり)
- 街のどこかでお会いしたら声をかけ、おしゃべりしたいと思います
- 市職員も積極的に市民の中に入っていかねばならないと感じている

### 3 そのほか、参加した皆さんやスタッフに伝えたいこと

- 具体的な施策のレベルになったときに、総論賛成各論反対や財政的な裏づけのない理想論や現場の負担が増すだけのものにならないように
- 少数意見も大切にとりあついただきたいと存じます
- 自分の分野だけに片寄る傾向もみられ、もっと広い視野で物事がみれたらもっと良い
- 市役所の職員がスキルを身につけ、自前のフォーラムができるように
- ここまで来れたという想いと未来会議のスタートが始まるという期待がある
- きめ細かい配慮をいただき、気持ちよく参加できました
- 市民の意見がより多く取り入れられるように期待しています
- このフォーラムに保育がつかましたら、子育て中の方も参加できます。若いお母さんの力ってすごいですよ。
- この程度の進行は一度、研修すれば職員でもできると思います。職員の方が汗をかいてください。
- 本気でこの問題を必ず成功させ、より良い松戸市にして、日本で有名にしていきましょう
- 全国的に注目されるアイデアが、このフォーラムを出発点として次々出されることを期待するとともに、私もできる限り協力していきたい
- 今回のインタビュー、フォーラムで行政と市民のハードルが低くなって欲しいと思います
- 全員が賛成できることはほんの4点、難しいものですね
- 松戸の生涯教育については、センター的なものが欲しい
- 小学校の生徒さんの考えをまちづくりに取り入れて欲しい 高校生たちの意見を反映させていただきたい
- 今回の企画に松戸市のリーダーシップを感じられました
- 参加者の中に、松戸市の職員がいましたが、何か、意味、意図があったのでしょうか
- フォーラムに参加した市民の皆さんは寸劇で発表されたとおり、松戸に住み続けたいと熱いっばいでした
- 事務局も参加した方がよかったのではないかな
- 若い女性の参加もあると子育て、若夫婦の住みやすい街づくりなどがテーマとして持ち上がったと考える。男女の比率で女性の比率をあげたい
- グループ発表の際、時間厳守を事前に約束事として伝えてもらい、発表途中でも切ることも平等に配慮することとして必要
- 進行(司会)の方がよかったです
- 20年後に、今、皆が考えあったことが実現しているよう、空論にならないよう、皆で見守っていかなければならない
- 今回の一連の取り組みで重要なことは、立場や意見の異なる人々が対立関係にならないようにするための技術的な手法を学ぶだけではない、時再に向き合ってみることで未来を担う職員として必要な感性を磨くことではないでしょうか
- 委員を選ぶ過程が事前にわからなかったので、少しとまどっている声も聞かれました
- 役所職員が関わっていたことは評価できます
- お弁当おいしかったです。フリーで話す時間ももう少し欲しかったです
- この場で話されたことが、なんらかの形で市民に広報され、市政や福祉の現場に反映されるように機能します
- こんなワークショップONLYの集まりは初めてです。スタッフの皆さんよくやりました。参加者もよくがんばりました。<拍手!!>
- 市のスタッフの方々の人数多すぎませんか？説明中の私語に何度も迷惑を感じた